



長井ロータリークラブ会長	大山友規憲	第2800地区ガバナー	大久保章宏
幹事	土屋茂樹	第6ブロックガバナー補佐	味田琢哉
例会日	毎週火曜日 12:15~13:15	例会場	タスパークホテル TEL0238-88-1833
事務局	長井商工会議所内 TEL0238-83-2047	URL	http://www.nagai-rc.jp
E-mail	info@nagai-rc.jp	会報委員	塚田弘一 寒河江良一 横澤寿彦

## 【8月・特別月間】 会員増強・新クラブ結成推進

例会報告 No.6 (通算 第2796回) 2019年(令和元年)8月20日(火)号

## ■ロータリーソング : 四つのテスト

(ハリー・ラグルス氏)  
5番目の会員  
ロータリーソング提唱者として有名



## ■会長の時間(挨拶・報告): 大山友規憲会長

今日から長井小学校の2学期が始まるようです。夏休み中は地域の行事等に参加してましたが、昔と比べると段々と縮小しているようで、寂しく感じます。又お盆期間中には盆踊りにも参加しましたが、こちらも縮小傾向で、他の地区ではやっていない所等もあるようです。お盆といえば墓参りですが、それにお供えする物や仏壇に飾る盆用品等は年々作る人が減り、今では品目毎に農家さんに頼んで作って貰わなければ揃いません。こういった伝統を守る仕事も職業奉仕に通じるのかと思います。

先程理事会があり、そこで本日の卓話のテーマである60周年について話し合いました。この事業を素晴らしい物にする為皆様からのご支援ご協力をお願いします。



## ■幹事報告: 土屋茂樹幹事

- 2019-20年度ガバナーエレクト事務所について(お知らせ)  
2019-20年度齋藤榮助ガバナーエレクト年度事業を、地区事務局を窓口に行うことになりました。
- 小さな親切の会の冊子届きました。(回覧)
- 2019-2020年度年次計画書の正誤表を配付します。訂正をお願いします。
- 早退届 栗田正彦会員 会議・所用のため。



## (第6開理事会報告)

- 9月プログラムについて: 承認
- 長井RC60周年記念事業について: 2019.12までの協議事項とされた。
- 次年度ガバナー補佐(当クラブより輩出予定)について: 早急の協議要件とされた。

## ■委員会報告 :

- プログラム委員会 : 浅野敏明委員長
  - ・ 9月プログラムについて (詳細HP参照)
  
- 雑誌広報・IT委員会 : 齋藤圭央委員長
  - ・ ロータリーの友8月号紹介 表紙写真
  - ・ 月信8月号紹介—ガバナーの長井市市長表敬訪問
  - ・ 月信総括号紹介—上林年度地区補助金承認内容
  
- 社会奉仕委員会 : 伊藤克也委員長
  - ・ 小さな親切の会クリーン作戦に大勢の出席有難うございました。
  - ・ 米山奨学・学友セミナー(月信8月号P14)出席感想。



## ■ニコニコBOX : 齋藤喜内会員 60周年に向けGO!

### ■表彰(8月): おめでとうございます。

奥様誕生日 — 寒河江良一会員(12日)  
在籍年数表彰— 寒河江良一会員(1年)  
中島 浩会員(3年)



(会員卓話) 大道寺 信 副会長

## 長井RC60周年を迎えるにあたって

長井RCは、1962年6月25日に創立され、2022年には60周年を迎えることになった。この間、10年毎の周年行事を実施してきたが、2012年には、創立後半世紀の大きな節目となる50周年記念事業を実施した。そして、人間でいうと還暦にあたる60周年を迎えることとなる。(還暦とは、再び生まれた年の干支に還る。からいう)



### ●基本的な考え方

50周年では、いままでの「とき」に感謝し、新たな「とき」に向かうべく・会員の顕彰により感謝の念を表す・各記念事業により地域貢献の一翼を担い、職業奉仕の実践の場とする。を基本方針として各種事業が行われた。

60周年事業も、この間の10年に感謝し、新たな「とき」に向かうべき節目としての周年事業となるよう準備を進めたい。会員全員で行うことは言うまでもありませんので、ご協力をお願いしたい。

しかし、50周年という大きな節目の事業を実施し、10年後ということもあり、また会員が減少していることもあり、「身の丈にあった」ものとするを考えていきたい。

### ●周年行事の進め方

50周年にならない、準備委員会の設置を行い検討し、1年前くらいを目途に実行委員会を発足して進めることとしたい。準備会は2019-20年度(大山年度)に設置し、2020-21年度(伊藤年度)の実行委員会発足とするようお願いしたい。

### ●記念事業について

50周年は①国際奉仕事業としてインドネシア・スラバヤ地方小学校に図書贈呈②社会奉仕事業として長井市に桜100本寄贈、被災地にソーラー街灯寄贈、記念講演の開催③新世代奉仕事業として長井南、北中に教育備品寄贈④記念式典の開催、祝賀会の開催、記念DVDの発刊が実施された。

また、10周年では市民顕彰の碑（市民文化会館）、20周年ではロータリー文庫（市立図書館）、30周年ではブロンズ像「つり」（長沼孝三氏）植樹（文教の杜）40周年では石碑「詩碑・長井のこころ」（長沼孝三氏）（南北中学校）が行われた。

これらを参考にして、記念事業を検討していきたい。尚、ロータリー財団の地区補助金の活用についても、検討していきたい。また、ロータリーの活動を幅広く知ってもらえるような事業として、どのようなものがふさわしいのか、継続しての事業は考えられないか等も検討が必要ではないかと考える。



（公共設備への寄贈、英語弁論大会の継続、子供の貧困問題に触れる）

#### ●記念祝賀会等の日程について

それぞれの日程は、実行委員会で検討して進めるが、記念祝賀会は、創立の時期、年度の切り替え時期等から、2022年5月中旬から6月初旬が望ましいと考える。

#### ●その他

この10年間での最も大きなことは、長井クラブチャーターメンバーであり、パストガバナーであった渡部保太郎氏が逝去されたことであり、同時期に先輩会員で堺 清一氏が逝去されたことである。まさに、お二人は長井クラブの支柱であったことから、今後のクラブ活動にも大きな影響があると言える。そのため、これからの活動は会員一丸となって進めることが重要であり、とりわけ会員が減少してきていることから、60周年までに会員の拡大に最大の努力をしていくことが必要と考える。

（会員拡大の必要性他、これからの実行委員会の設置を踏まえての開催となること、私なりに責任を果たしていく心構え等について述べる）

#### ■出席報告： 遠藤伴明委員長

- ・本日の会員数 26 名、全出席数 21 名で出席率は 80.77 %です。
- ・前々回（8月6日分）の出席率は 72.00%に確定します。



—食事—



—例会場—

BOX 台が変わりました

